富士河口湖高校同窓会だより

河高北陵館通信 Vol.28

山梨県立富士河口湖高等学校
同窓会事務局

〒401-0301 山梨県南都留郡富士河口湖町船津6663－1 TEL 0555-73-2511 FAX 0555-73-2513 http://www.mfi.or.jp/kawakou/

社会環境の変化があっても

同窓会長　大石　秀一（二期生）

歴史を重ねて中核に

河高は1977年4月の開校から34年、今春には32期生が卒業し、35期生が入学します。そして河高同窓会も本年7月の総会で32回を数えます。

河高は当初"新設校"と呼ばれ、自然に囲まれた落ち着いた学習環境であるプラスのイメージと、街中から外れた場所にあるマイナスイメージが交錯していました。しかし、卒業生の送り出しを重ねることに地域の中核的な人材を輩出する拠点として確固とした存在感が根付いていると思います。

社会環境の不安定

さて、景気は3年前の世界同時不況の落ち込みから緩やかに回復基調にありますが、少子高齢化、政権交代以来の政治の混迷、国家財政の危機、年金、そして地球環境問題など、日本は難問山積の状態にあり、従来の常識や慣例が通用しなくなり、新たな仕組みの模索や、転換が迫られています。河高の同窓生もそれぞれの持ち場・立場・家庭等においてこの社会環境の激変と不透明な将来を実感していると思いますし、また試練のさ中の方もおられると察します。

しかし、悲観や落胆をしていても仕方ありません。私達一人ひとりが腹を据えて立ち向かい、新たな社会の構築に参画していかなければならないと思います。河高同窓生の皆様がこの変化の時代をたくましく乗り越えられますようにと祈るばかりです。

メインイベント『同窓会総会』

さて、同窓会は本部役員が基本的な運営を行っていますが、活動のメインは毎年一回、7月に行う年次総会です。1999年の第20回総会より1期生から順番に、卒業後20年目の学年が当番幹事となり、総会や記念行事の企画・運営を担当します。最近の記念行事としては、9期生による夜回り先生と、水谷修氏の講演『こどもたちへ』、10期生によるアルピニストの野口健氏の講演『富士山から日本を変える』の実施、また一昨年度の11期生は県産ヒノキの積み木を富士河口湖町の未来創造館に贈り、地域の子供たちに喜ばれています。

しかし、同窓会総会の記念行事に決まった形はありません。当番幹事を契機に話し合いや同級生の呼び集め活動によって同じ学び舎に過ごした仲間と旧交を温めつつこれからの鋭気や励みを得られたらと思います。さらに同窓会をきっかけにクラス会や学年同窓会を開催している年次もあります。今年は13期生の皆さんが当番幹事ですが、思い出に残る総会にして欲しいと思います。

最後に河高同窓生が地域や日本・世界の発展を担い・貢献し・幸せな生活を過ごせるようにと願い、結びとします。

たくましく励もう

校長　天野　正

同窓会員の皆様におかれましては日頃から本校の教育に、ご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。私は二十二年の四月に赴任しました天野正といいます。宜しくお願いします。さて、この富士河口湖高校同窓会便り「河高北陵館通信」は在校生にも配布をされ、同窓生の活躍状況等を在校生が知る絶好の機会となっているようです。私は同窓生の皆様に日頃の御礼と生徒達の様子をお知らせします。

去る七月三十一日には、ハイランドリゾートにおいて同窓会総会と懇親会が行われました。私は残念ながら全国高校総合文化祭が宮崎県において開催され、県高校文化連盟の会長として参加したため、同窓会総会に参加することができませんでした。渡辺公男教頭から話を聞きましたが、大盛況にて終わったとのこと本当におめでとうございました。その席で本校の生徒達のためになるようにと寄付金をいただきました。深く感謝します。早速、学校で協議した結果、本校にもトレーニングルームがあるにはあるのですが、平成元年にそろえたもので、器具がかなり古くなっていました。修理できるものは修理をし、新しいものもそろえることができました。これらの器具を使うて生徒達も十分に体を鍛え、試合でよい結果を出してくれるものと確信しております。本当にありがとうございました。

本校は「文武一体」のかけ声と共に、学習も部活動も頑張っていこうと、日々取り組んでいます。今年の部活動の主な結果をお知らせします。まず春の総合体育大会では男女ともに総合第九位と大健闘をしました。普通高校では男女が共に十位以内に入ることはなかなかできるものではありませんでした。剣道、ボート、卓球女子、カヌーが山梨を制しました。続くインターハイ予選でも活躍が続き、剣道、卓球女子、なぎなた、カヌーの各部が沖縄で行われたインターハイに出場することができました。特にカヌー競技では六位入賞という素晴らしい結果を出しました。また文化部部門でも宮崎県で行われた全国高校総合文化祭（文化部のインターハイ）で、社会科学部門で本校の生徒が県代表となり、立派な発表をしてきました。また、秋に行われた県芸術文化祭においても、文化祭のテーマ募集で優秀賞（第二位）を受賞した生徒や社会科学部門では三年連続、芸術文化祭賞（県下第二位）を受賞しました。この活躍は頑張って学校生活を送っています。また三年生は各自の夢に向かい、大学入試合格に向けて頑張っているところです。

このような富士河口湖高校の近況ですが如何だったでしょうか。同窓生の皆様の頑張っている様子を見たり、さらに、同窓生が富士河口湖高校生徒達のために応援をしてくれているということを知る事により、それぞれ生徒達は益々「仰峰不屈」の精神で高い理想を持ち、その実現のためにたゆまず努力を続けていくことでしょう。これからも本校のためにたゆまない応援と絶大なるご支援をお願いしたいと思います。

教育は愛とロマン

第32回同窓会実行委員長　亀田　修宏

みなさんこんにちは。私は第32回富士河口湖高校総会同窓会の実行委員長を務めさせて頂いております、13期生の亀田と申します。

河高を卒業して、はや20年が経ち、同窓会の実行委員長という大役を担うことになろうとは、夢にも思っておりませんでした。しかし、やるからには絶対に成功させねばと、地元を中心として多くの同級生の協力を仰ぎながら、当日に向け着々と計画しているところです。

今年の開催日は、7月9日（土）で、場所は鐘山苑に決定いたしました。また、同日に記念事業として講演会の開催を計画しております。講師は、今テレビでも有名な「尾木直樹」先生（通称「尾木ママ」をお呼びします。開場は、富士吉田文化センターです。私達、13期生をここまで育んでくださいました多くの方々への感謝の気持ちを込め、これからの子供達への教育や、愛情の捧げ方など、今後の一つの糧になればと思い計画しておりますので、皆様のご来場をお待ちしております。

そのため、今回も今年度に協賛金のご依頼をさせて頂きたいと思います。リーマンショックからの景気回復の兆しが見え始めたとは言えまだ厳しい世情ではございますが、同窓生及び関係会社の皆様には、何卒ご協力のほど、宜しくお願い申し上げます。

最後になりますが、同窓会及び記念事業が無事に開催されるまでには実行委員だけではなく、在校生、同窓生、先生方、関係者の方々の協力なくしてはありえません。今後もご支援、ご意見を頂けますようお願い致します。

7月9日は、成功の内に幕を下ろすことができるよう、全力で頑張ります！

「高校生活について」

32期　旧生徒会長　後藤　貴寛

高校生活の三年間は人生で最も大切な時間だと誰かが言っていた。この文章の内容をあれこれと考えているうちに、本当にそうだなと深く思った。まずは人生で最後のホームルームでの集団生活というところにその理由があると思う。一日の3分の一の時間を私たちは学校で過ごしている。一日の大半を過ごす学校を家だと例えるなら、文字どおりホームルームは自分の部屋となる。その部屋の中に40にもなる人々が共に生活をしているのだから、仲が良くなるのは当たり前だと思う。自然とクラスメイトとの行動が多くなり、学校外でも会うようになる。クラス替えが楽しみなのもよりたくさんの人と友達になれるからだろう。これから先の人生でもっと濃密な集団生活が送れる組織はないだろうと思うとても寂しくなる。

もう二つは人生の転換期ともいえるときがこの高校生活にあると思うからだ。高校を出ると私たちは社会人と区分される。その社会に出ていく上で進学であったり、就職であったりと自分がこれから生きる道についてもっともしっかりと考えなければならないのが高校生なのである。

離れたくない仲間と過ごしながら、離れたあとのことを最優先に考えなければいけないこの相反する状況が高校生活の悲しくも素晴らしい醍醐味であり大切な時間とされる由縁なのかもしれない。

新生徒会長より

33期　生徒会長　須山　晶平

私を含めた第三十三期生である二学年は現在、受験生の0学期といわれる二学年三学期に突入しました。そして三年生の先輩方は、センター試験を迎えようとしています。私たちも人事ではなく一年後には、先輩たちのようにセンター試験を迎えます。もう進路が決まっている生徒も少なくないと思います。そういったのだと思います。私たちはこの富士河口湖高校に入学する過程で、すでに受験を経験しています。

とても有意義に利用しています。

現在私たちは、部活動では先頭に立ち、学習面では受験を意識しなければならないため忙しい日々を送っています。しかし、よりよい進路を実現させるために、努力を惜しまず、頑張っていきます。また、保護者や先輩方への感謝の気持ちを忘れずに一日一日を過ごしていきます。自分のためにも、一生懸命勉強しますので、保護者の方々や先輩方はどうか応援と協力をぜひよろしくお願いします。

私たちの三十三期生がこの富士河口湖に入学して、早くも二年が経とうとしています。慣れない日々から始まり、勉強や部活動、様々な行事を頑張ってきました。その二年間でたくさんの友達や先生と出逢い、非常に有意義な日々を送ってきました。私自身もとても濃い学校生活を送ることができて、充実した生活が送れているのも、今までの努力や保護者の方々の支え、そしてこの河高の伝統や栄光を作り上げてきてくださった先輩方のお陰です。最近ではトレーニングルームの改良をしていただきました。

河高同窓会
ホームページを
是非ご覧ください。

今年の
同窓会総会・懇親会は
2011年7月9日（土）
開催決定!!